



# 上砂川町強靱化地域計画

【概要版】



上砂川町役場庁舎建設工事

令和3年2月  
上砂川町

# 1 はじめに

## 1. 計画の策定趣旨 P1

- 東日本大震災の経験を通じ、今後想定される首都直下地震や南海トラフ地震等の大規模自然災害に対する備えが国会的な重要課題
- 国においては、「国土強靱化基本計画」を策定し、強靱な国づくりを推進
- 北海道においても、「北海道強靱化計画」を策定し北海道の強靱化を推進
- 本町においても今後想定される大規模自然災害に対する事前防災・減災に取り組むことが必要



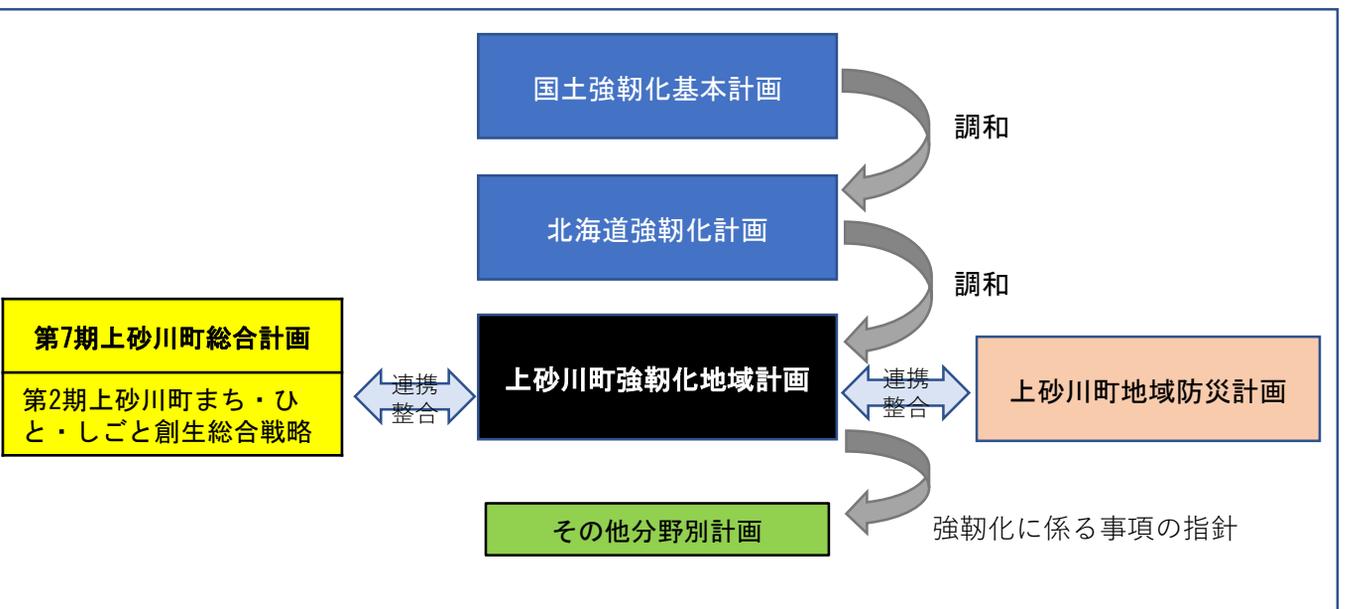
災害により致命的な被害を負わない「強さ」と速やかに回復する「しなやかさ」をもった安全・安心な国土・地域・経済社会の構築を推進するため、「上砂川町強靱化地域計画」を策定。



上砂川町総合計画 まちづくりの大綱である  
**「安全で生活環境が整ったまち」の実現へ**

## 2. 計画の位置付け P1

- 国土強靱化基本法第13条に基づく国土強靱化地域計画として策定
- 国の「国土強靱化基本計画」、北海道の国土強靱化地域計画である「北海道強靱化計画」と調和のとれた計画
- 上砂川町総合計画と整合性を図りながら、他の分野別計画、産業、医療、エネルギー、まちづくり、交通等の国土強靱化に関連する施策と連携し、長期的な視点に立って一体的に推進



### 3. 地域防災計画と国土強靱化地域計画 P2

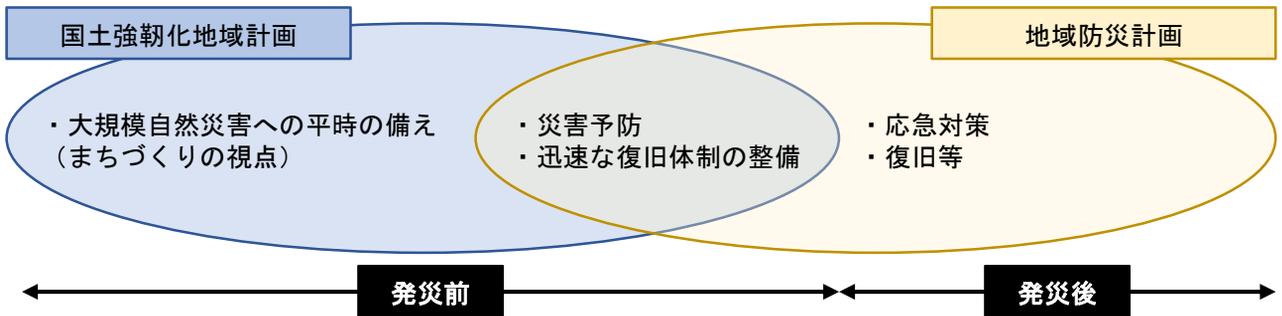
両計画は互いに密接な関係を持ちつつ、それぞれ自然災害の発生前後において必要な対応を定める。

#### ◆地域防災計画

地震や洪水など、災害の種類ごとに防災に関する業務等を定めるものであり、災害対策を実施する上での予防や発災後の応急対策、復旧等に視点をおいた計画

#### ◆国土強靱化地域計画

平時の備えを中心に、まちづくりの視点を合わせたハード・ソフト両面での包括的な計画



## 2 計画の基本目標 P7

#### ◆強靱化の意義、自然災害のリスク

- ・大規模自然災害から町民の生命、財産を守り、本町の重要な社会経済機能を維持
- ・本町が持つポテンシャルを活かしたバックアップ機能を強化し、国及び北海道の強靱化に積極的に貢献
- ・大規模自然災害への対応を見据えつつ、産業、交通、エネルギー、まちづくりなどの機能強化を図り、人口減少対策や地域経済の活性化など、直面する政策課題にも有効に作用し、本町の持続的成長につなげる

#### 【上砂川町強靱化地域計画の基本目標】

- ① 人命の保護が最大限図られること
- ② 上砂川町の重要な機能が致命的な障害を受けずに維持されること
- ③ 町民の財産及び公共施設に係る被害の最小化
- ④ 迅速な復旧復興

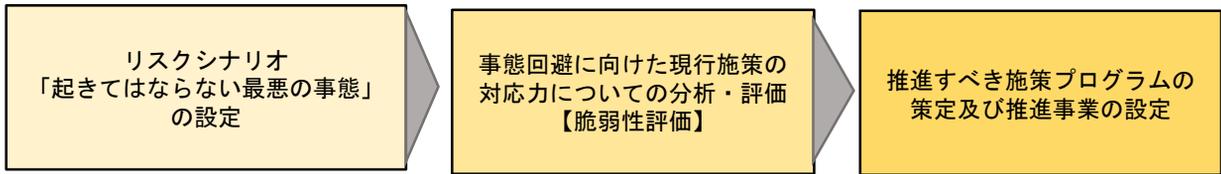
「安全で生活環境が整ったまち」の実現

### 3 脆弱性評価と施策プログラム

#### 1. 脆弱性評価とリスク P8~9

脆弱性評価とは、リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）を回避するために必要な施策の取組状況や課題を整理した上で、分析・評価を行い、地域の弱点を洗い出すとともに、過去に本町で発生した自然災害を基準として、今後甚大な被害をもたらす具体的なリスクを想定

##### 【脆弱性評価を通じた施策検討の流れ】



##### 【想定するリスク】



#### 7つのカテゴリーと19の「リスクシナリオ」を設定

カテゴリー		リスクシナリオ「起きてはならない最悪の事態」	
1	人命の保護	1-1	地震等による建築物等の大規模倒壊や火災に伴う死傷者の発生
		1-2	土砂災害による多数の死傷者の発生
		1-3	突発的な広域かつ長期的な市街地等の浸水
		1-4	暴風雪及び豪雪による交通途絶等に伴う死傷者の発生
		1-5	積雪寒冷を想定した避難体制等の未整備による被害の拡大
		1-6	情報収集・伝達の不備・途絶等による死傷者の拡大
2	救助・救急活動等の迅速な実施	2-1	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の長期停止
		2-2	消防、警察、自衛隊等の被災地による救助・救援活動の停滞
		2-3	被災地における医療・福祉機能等の麻痺
3	行政機能の確保	3-1	行政機能の大幅な低下
4	ライフラインの確保	4-1	長期的又は広範囲なエネルギー供給の停止
		4-2	食料の安定供給の停滞
		4-3	上下水道等の長期的にわたる機能停止
		4-4	町外との基幹交通及び地域交通ネットワークの機能停止
5	経済活動の機能維持	5-1	長期的又は広範囲なサプライチェーンの寸断や中枢機能の麻痺等による企業活動等の停滞
		5-2	物流機能等の大幅な低下
6	二次災害の抑制	6-1	森林等の被害による国土の荒廃
7	迅速な復旧・復興等	7-1	災害廃棄物の処理や仮設住宅の整備等の停滞による復旧・復興の大幅な遅れ
		7-2	復旧・復興等を担う人材の絶対的不足や地域コミュニティの崩壊

## 2. 強靱化のための施策プログラムの概要 P21~30

### 1. 人命の保護

#### 1-1 地震等による建築物等の大規模倒壊や火災に伴う死傷者の発生

- ・ 住宅・建築物等の耐震化
- ・ 建設物等の老朽化対策
- ・ 避難場所等の指定・整備・普及啓発
- ・ 緊急輸送道路等の整備

#### 1-2 土砂災害による多数の死傷者の発生

- ・ 土砂災害警戒区域等の指定

#### 1-3 突発的な広域かつ長期的な市街地等の浸水

- ・ 洪水ハザードマップの作成
- ・ 河川改修の治水対策

#### 1-4 暴風雪及び豪雪による交通途絶等に伴う死傷者の発生

- ・ 暴風雪時における道路管理体制
- ・ 除雪体制の確保

#### 1-5 積雪寒冷を想定した避難体制等の未整備による被害の拡大

- ・ 積雪寒冷を想定した避難所等の対策

#### 1-6 情報収集・伝達の不備・途絶等による死傷者の拡大

- ・ 関係機関の情報共有化
- ・ 住民等への情報伝達体制の強化
- ・ 高齢者等の要配慮者対策
- ・ 地域防災活動、防災教育の推進

### 2. 救助・救急活動等の迅速な実施

#### 2-1 被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の長期停止

- ・ 支援物資の供給等に係る連携体制の整備
- ・ 非常用物資の備蓄促進

#### 2-2 消防、警察、自衛隊等の被災地による救助・救援活動の停滞

- ・ 防災訓練による救助・救急体制の強化
- ・ 自衛隊体制の維持・拡充
- ・ 救急活動等に要する情報基盤、資機材の整備

#### 2-3 被災地における医療・福祉機能等の麻痺

- ・ 被災時の医療支援体制の強化
- ・ 災害時における福祉的支援
- ・ 防疫対策

## 3. 行政機能の確保

### 3-1 行政機能の大幅な低下

- ・ 災害対策本部機能等の強化
- ・ 町における業務継続体制の整備
- ・ 広域応援・受援体制の整備

## 4. ライフラインの確保

### 4-1 長期的又は広範囲なエネルギー供給の停止

- ・ 再生可能エネルギーの導入拡大
- ・ 電力基盤等の整備
- ・ 多様なエネルギー資源の活用
- ・ 避難所等への石油燃料供給の確保

### 4-2 食料の安定供給の停滞

- ・ 災害時における生鮮食料品の流通体制の確保

### 4-3 上下水道等の長期的にわたる機能停止

- ・ 水道事業の危機管理体制の整備
- ・ 水道施設等の耐震化、老朽化対策
- ・ 下水道BCPの作成
- ・ 下水道施設の耐震化、老朽化対策等

### 4-4 町外との基幹交通及び地域交通ネットワークの機能停止

- ・ 道路施設の防災対策、耐震化、老朽化対策

## 5. 経済活動の機能維持

### 5-1 長期的又は広範囲なサプライチェーンの寸断や中枢機能の麻痺等による企業活動等の停滞

- ・ リスク分散を重視した企業立地等の促進
- ・ 企業における事業継続体制の強化
- ・ 被災企業への金融支援

### 5-2 物流機能等の大幅な低下

- ・ 陸路における流通拠点の機能強化

## 6. 二次災害の抑制

### 6-1 森林等の被害による国土の荒廃

- ・ 森林の整備・保全

## 7. 迅速な復旧・復興等

### 7-1 災害廃棄物の処理や仮設住宅の整備等の停滞による復旧・復興の大幅な遅れ

- ・ 町における産業廃棄物処理計画の策定
- ・ 仮設住宅の迅速な確保

### 7-2 復旧・復興等を担う人材の絶対的不足や地域コミュニティの崩壊

- ・ 災害対応に不可欠な建設業との連携
- ・ 地域コミュニティ機能の維持・活性化

## 4 計画の推進管理

P31

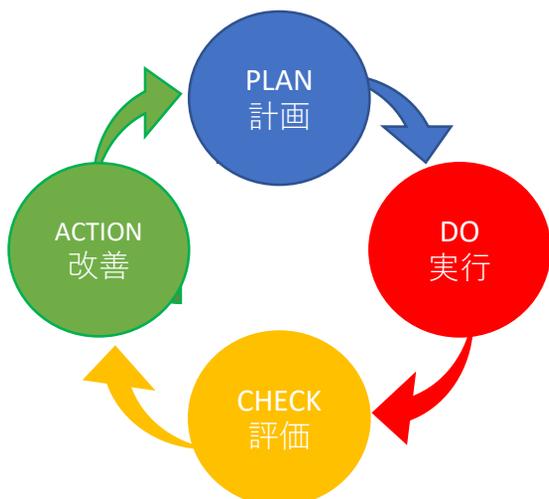
### 1. 計画の推進期間

- ◆ 5年間（令和3年度～令和7年度）

### 2. 計画の推進方法

- ◆ 庁内の所管部局を中心に個別の施策毎の進捗状況や目標の達成状況などを継続的に検証し、効果的な施策の推進につなげていきます。

- ◆ PDCAサイクルによるさらなる施策の推進





上砂川町強靱化地域計画【概要版】

2021年2月発行

上砂川町役場  
総務課庶務係

〒073-0292

北海道空知郡上砂川町字上砂川町40番地10

電話 0125-62-2011

FAX 0125-62-3773